

採点について

フィギュアスケートの採点方法ってご存じですか？

採点システム
Technical Panel
Judging Panel
GOE
BV

実は、要素の判定をするチームと、出来栄えを判定するチームで別れているんですよ。この二つのチームの橋渡し、集合地点になるシステムを弊社は提供しています。

テクニカルオフィシャル 技術役員

4つの役割に別れて技(要素)やそのレベル判定をします。難易度によって基礎点(ベースバリュー)が決定します。また、ルール・課題に沿っているかどうかを確認します。わたしたちは判定後の技の入力をするシステム、判定に使うビデオの撮影、再生をするためのシステムを提供しています。



ジャッジング 審判団

レフェリーとジャッジ (だいたい5~9人) で要素の出来栄え点(GOE)や演技構成点(PCS)などを決めていきます。点数は、最高・最低をカットした平均で計算されます。その他、減点(衣装の違反とか)の確認もします。



要素ひとつでも基礎点と出来栄え点を足して……とか、ややこしいね。

さらに、毎年ルールも変わります。

ジャンプはフリップとか、スピンはカメラ、だとか、プログラムの中で必要な要素課題があったり、ジャンプは何回まで、後半ジャンプの何個にはボーナスがつく、とか、こまごまとあるたくさんのルールに対応して、採点計算を

しているのが弊社のリザルトシステムです。計算は人間より早い！

その他、演技構成点(PCS)や減点(衣装の違反とか)の確認もします。



※ルールに沿って、リザルトシステム上で要素のキックアウト(無効化)などなどしてありますが、本当にそれで合っているかの最終判断はテクニカルオフィシャルさんがして確定をしています。

※ 2023年3月時点の内容です。